

令和7年度 生名小学校 学校評価

(数値は% 評価 : A=対象の80%以上が「よい」または「おおむねよい」 B=対象の70%以上が「よい」または「おおむねよい」
C=対象の60%以上が「よい」または「おおむねよい」 D=対象の60%未満が「よい」または「おおむねよい」)

(A B C D の色で表しています。)

項目	番号	対象	設問	よい	おおむねよい	やや不十分	不十分	評価	前年度との比較	
1 教育目標の実現	指標 1	教職員	生名小学校の教育目標『自ら学び、支え合い、たくましく生きる児童の育成』が達成できている。	22	67	11	0	A	↑	
		児童	先生は、「進んで勉強すること、友達に思いやりをもつこと、運動など最後までがんばること」など、よく教えてくれる。	96	4	0	0	A	-	
		保護者	学校は、教育目標『自ら学び、支え合い、たくましく生きる児童の育成』が達成できている。	48	52	0	0	A	-	
		地域	学校は、教育目標『自ら学び、支え合い、たくましく生きる児童の育成』が達成できている。	38	63	0	0	A	-	
確かな学力の定着・向上	指標 2	教職員	児童の学力を定着させ、さらに向上させている。	11	78	11	0	A	-	
		児童	授業中、先生や友達の話をよく聞き、進んで自分の考えを発表している。	54	35	12	0	A	-	
		保護者	学校はお子さんの学力を定着させ、さらに向上させている。	41	48	11	0	A	-	
		地域	学校は児童の学力を定着させ、さらに向上させている。	38	50	13	0	A	-	
	指標 3	教職員	児童に分かりやすい授業づくりを行っている。	44	44	11	0	A	-	
		児童	先生は、分かりやすく教えてくれている。	100	0	0	0	A	-	
		保護者	学校は分かりやすい授業づくりを行っている。	44	48	7	0	A	-	
		地域	学校は分かりやすい授業づくりを行っている。	38	50	0	0	A	-	
	指標 4	教職員	児童一人一人の力を伸ばすため、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めている。	44	56	0	0	A	-	
		児童	先生は、どの子にもていねいに教えてくれている。	100	0	0	0	A	-	
		保護者	学校は、お子さん一人一人の力を伸ばそうと、丁寧に指導している。	59	41	0	0	A	-	
		地域	学校は、児童一人一人の力を伸ばそうと、丁寧に指導している。	50	38	13	0	A	-	
	指標 5	教職員	言語活動を通して、豊かに表現する力の育成に努めている。	33	67	0	0	A	-	
		児童	授業や学校生活の中で、自分の考えを話したり、人の考えを聞いたりすることがしっかりとできている。	22	59	15	4	A	-	
		保護者	学校は、話したり聞いたりする活動を通して、豊かに表現する力の育成に努めている。	48	52	0	0	A	-	
		地域	学校は、話したり聞いたりする活動を通して、豊かに表現する力の育成に努めている。	38	50	13	0	A	-	
	指標 6	教職員	学年応じてICTの有効的な活用を行い、児童に確かな学力を身に付くようにしている。	33	44	11	11	B	-	
		児童	学校や家でICTを使って進んで学習している。	63	33	4	0	A	-	
		保護者	学校はICTの有効的な活用を行い、児童に確かな学力を身に付くようにしている。	37	59	4	0	A	-	
		地域	家で宿題や読書などを（10分×○学年+10分）分以上している。	22	44	22	11	B	-	
	指標 7	教職員	教職員	お子さんは学年に応じた時間（10分×○学年+10分）、家庭学習（宿題・自主学習・読書など）を児童にさせている。	15	56	19	11	B	-
		児童	保護者	お子さんは学年に応じた時間（10分×○学年+10分）、家で宿題や自主学習、読書などをしている。	11	56	26	7	B	-
		保護者	児童	児童は、元気に生き生きと楽しく学校生活を送っている。	78	22	0	0	A	-
		地域	児童	元気に生き生きと、楽しく学校生活を送っている。	77	19	4	0	A	-
	指標 8	教職員	保護者	お子さんは元気に生き生きと楽しく学校生活を送っている。	63	33	4	0	A	-
		児童	児童	児童は、元気に生き生きと楽しく学校生活を送っている。	38	63	0	0	A	-
		保護者	教職員	授業や学校行事等を通して、地域の自然や文化、人材を活用し、様々な体験を児童にさせている。	78	11	11	0	A	-
		児童	児童	遠足や運動会、集会などの行事では、楽しく充実した活動ができた。	96	4	0	0	A	-
	指標 9	保護者	保護者	学校は、授業や学校行事を通して、地域の自然や文化、人材を活用し、様々な体験をお子さんにさせている。	67	33	0	0	A	-
		地域	地域	学校は、授業や学校行事を通して、地域の自然や文化、人材を活用し、様々な体験を児童にさせている。	50	50	0	0	A	-
		教職員	教職員	望ましい集団活動を通して、人間関係づくりや自他を大切にする教育を充実させている。	56	44	0	0	A	-
		児童	児童	友達や他の学年の人には思いやりをもって優しくし、仲よく遊んでいる。	81	19	0	0	A	-
	指標 10	保護者	保護者	学校は、望ましい集団活動を通して、人間関係づくりや自他を大切にする教育を充実させている。	59	41	0	0	A	-
		地域	地域	学校は、人権教育などの充実に努め、望ましい人間関係づくりや自他を大切にする教育を充実させている。	50	38	13	0	A	-
		教職員	教職員	望ましい立場の人との関わりを大切にし、人権意識の高揚を図っている。	78	22	0	0	A	-
		児童	児童	障がいのある人やいろいろな立場の人とのことを考えて、行動している。	67	30	4	0	A	-
2 児童の育成	指標 11	保護者	保護者	学校は、障がいのある方をはじめ様々な立場の人との関わりを大切にし、人権意識の高揚を図っている。	63	37	0	0	A	-
		地域	地域	学校は、障がいのある方をはじめ様々な立場の人との関わりを大切にし、人権意識の高揚を図っている。	50	50	0	0	A	-
		教職員	教職員	だれもが充実した学校生活を送ることができるよう、児童の実態を把握し、適切な支援を行っている。	78	22	0	0	A	-
		児童	児童	先生は、自分や周りの友達のことを理解し、困ったときは必要な助けをしてくれる。	85	11	4	0	A	-
	指標 12	保護者	保護者	学校は、充実した学校生活が送れるよう、お子さんのことを理解し、適切な支援を行っている。	48	52	0	0	A	-
		地域	地域	学校は、充実した学校生活が送れるよう、児童のことを理解し、適切な支援を行っている。	38	50	13	0	A	-
		教職員	教職員	児童に、早寝・早起き・朝ご飯や手洗い・うがい・歯みがきの生活習慣を身に付けさせている。	33	44	22	0	B	-
		児童	児童	早寝・早起き・朝ご飯や手洗い・うがい・歯磨きの生活習慣が身に付いている。	37	44	15	4	A	-
基本的生活習慣の確立	指標 13	保護者	保護者	お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯や手洗い・うがい・歯磨きの生活習慣が身に付いている。	33	52	15	0	A	-
		教職員	教職員	児童は、気持ちのよいあいさつや礼儀正しい言動などができる。	56	33	11	0	A	↑
		児童	児童	お子さんは気持ちのよい挨拶や礼儀正しい言動ができる。	59	41	0	0	A	-
		保護者	保護者	児童は、地域の人たちによく挨拶するなど、礼儀正しい言動を取ることができる。	48	44	4	4	A	-
規範意識の高揚	指標 15	教職員	教職員	児童は、交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	33	67	0	0	A	-
		児童	児童	児童は、交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	96	4	0	0	A	-
		保護者	保護者	お子さんは交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	48	44	7	0	A	-
		地域	地域	児童は、交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	25	75	0	0	A	-
キャリア教育の推進	指標 16	教職員	教職員	児童に将来の夢や希望について考えさせている。	33	56	0	11	A	-
		児童	児童	将来の夢や希望について話したり考えたりしている。	52	33	7	7	A	↑
		保護者	保護者	お子さんと将来の夢や希望について話したり考えたりしている。	30	48	22	0	B	-
		教職員	教職員	いじめや不登校、その他児童のことで相談された場合、誠意をもって対応している。	89	11	0	0	A	-
いじめ・不登校の未然防止	指標 17	児童	児童	いじめやその他困ったことがあったら、アンケートに書いたり、おうちの人や先生に相談したりしている。	41	30	19	11	B	↓
		保護者	保護者	学校は、いじめや不登校、その他、お子のことで相談した場合、誠意をもって対応している。	41	59	0	0	A	-
		地域	地域	学校は、いじめや不登校、その他の問題に対して全教職員が協力し、早期発見・早期対応に努めている。	38	63	0	0	A	-
		教職員	教職員	災害や不審者などに対して、安心して子どもを預けられる安全面に配慮している。	78	22	0	0	A	-
安全な施設・設備管理	指標 18	児童	児童	地震（津波）や火事のとき、不審者に出会ったときの安全なひなんの仕方を知っている。	59	41	0	0	A	-
		保護者	保護者	学校は、災害や不審者などに対して、安心して子どもを預けられるよう安全面に配慮している。	41	48	11	0	A	-
		地域	地域	学校は、災害や不審者などに対して、安心して子どもを預けられるよう安全面に配慮している。	50	50	0	0	A	-
		教職員	教職員	健康で、安全な生活を送ろうとする児童が育っている。	33	56	11	0		